

2010年度図書館の主な動き

●国民読書年企画：学生店頭選書・展示

学生による店頭選書と展示をはじめて実施しました。

●Web 書架「聖学院大学総合図書館の本棚」

新サービスとして“ブックログ”を利用した Web 書架の提供を開始。展示資料や推薦図書などを紹介文とともに掲載しました。

●新 D.B.：「D1-Law（判例体系）」導入

「D1-Law（判例体系）」を導入、提供開始。データベース説明会も実施しました。

●「SERVE」登録件数が1,000件を突破

聖学院学術情報発信システム「SERVE」の登録件数が11月に1,000件を突破。2月に運用指針も承認され、これを記念して研究者インタビューも実施、Web に公開。



●“教員研究室訪問”の実施

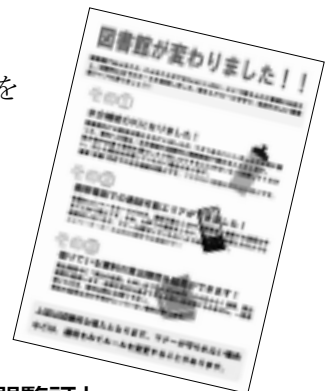
サービス紹介や授業連携を目指し、教員研究室を訪問する広報活動（通称“御用聞き”）をスタート。

●洋雑誌購読の見直し実施

購読洋雑誌の全面見直しを実施しました。

●利用規則の試験的変更

試験的導入として、水分補給（フタがしまるもののみ）と、携帯電話の通話を限定的に可能としました。



●県内大学短期大学「共通閲覧証」

埼玉県大学・短期大学図書館協議会（通称 SALA）加盟大学の図書館へ相互に入館できる「共通閲覧証」が一新してスタート。

●司書講習再開

司書講習が休止より1年ぶりに再開。学校図書館司書教諭講習とともに夏に実施。

●学外研修会で事例発表

11月の SALA、12月の DRF-Tokyo などて本学の活動について事例報告を行いました。